

「第九」ウイーンでの初演から200周年(2024)プレ公演

氷見  
第九合唱団  
クリスマス  
コンサート

# 氷見から世界へ響け “歓喜の歌”

今年は魅せて  
聴かせます



総監督・指揮  
澤武 紀行



ソプラノ  
石川 公美  
(石川県在住)



アルト  
森川 有紀  
(富山市出身・東京都在住)



テノール  
新海 康仁  
(東京都在住)



バス  
黒田雄一郎  
(射水市在住・氷見市在勤)

合唱団交流として石川県や黒部市からも参加予定

2023(令和5)年

12月10日

開場 午後1時30分  
開演 午後2時

氷見市芸術文化館ホール  
(氷見市幸町31-9)

全席自由 前売 2,500円・当日 3,000円

プレイガイド:プラファ・ハッピータウン・アーツナビ ※10月1日(日)午前10時 発売開始

## 出演者

ピアノ | 竹内 佳代、山口 未優、中川 佳美  
瀬上 純令、葛島 美玲、佐藤 祐希

パーカッション | 野替亜紀子、成瀬 奈緒

電子オルガン | 池田紀美子

※出演者は現在の予定であり、  
都合により変更の場合があります

招待出演 | 可西舞踊研究所



## 演奏曲(予定)

混声合唱のための唱歌メドレー <ふるさとの四季>

ヘンデル作曲 オラトリオ「メサイア」より<ハレルヤコーラス>

岩河三郎作曲 「富山に伝わる三つの民謡」より「こきりこ」

ベートーベン作曲 交響曲第9番第4楽章「歓喜の歌」



主催 氷見第九実行委員会  
後援(予定) 氷見市・氷見市教育委員会・氷見市芸術文化団体協議会・氷見市文化振興財団・氷見市観光協会・氷見商工会議所・  
北日本新聞社・富山新聞社・能越ケーブルネット(株)・石川県音楽文化協会

お問合せ 実行委員会事務局 e-mail 2023himidai9@gmail.com

総監督・指揮  
**澤武 紀行**

国際ロータリー財団親善奨学生として渡欧後、モーツァルト音楽大学在学中より演奏活動を開始。ベルリン国立歌劇場、リンツ州立劇場、ドイツ・フォアポンメルン州立劇場（専属歌手契約）、ハッレ歌劇場、ノイエオーパー・ウイーン等のヨーロッパ各地の劇場、音楽祭に出演。当たり役である、レハール作曲 喜歌劇「微笑みの国」の主役スーホン皇太子役でヨーロッパツアーに抜擢されるなど、日本とヨーロッパを行き来しながら演奏活動を展開中。

ソプラノ  
**石川 公美**

武蔵野音楽大学声楽学科、同大学院修士課程声楽専攻を首席で修了。ロータリー財団国際奨学生としてイタリアに留学。風と緑の楽都音楽祭への出演他、オーケストラアンサンブル金沢との共演も多く「第九」チルコット「レクイエム」「耳なし芳一」「リゴレット」「ZEN」他多数出演。平成30年度石川県文化奨励賞、令和3年金沢市文化活動賞を受賞。

アルト  
**森川 有紀**

富山大学理学部数学科卒業。同大学院修了。二期会オペラ研修所修了。関定子氏に師事。オペラ「修道女アンジェリカ」「外套」、オペレッタ「毒か薬か物語」等に出演。宗教曲ではヘンデル「メサイア」にアルトソリストとして出演。二期会合唱団や東京トロイカ合唱団のメンバーとしてコンサートやオペラに出演。二期会会員。

テノール  
**新海 康仁**

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業、および同大学院修士課程修了。二期会オペラ研修所マスタークラス修了。研修所修了時に最優秀賞、及び川崎静子賞受賞。文化庁新進芸術家海外研修制度でイタリア・カタニアに留学。二期会会員として多くの公演でテノールソロを務める。現在、東京藝術大学非常勤講師。

バス  
**黒田雄一郎**

新潟大学教育学部特別教科（音楽）教員養成課程卒業。黒崎隆憲、箕輪久夫、橋本静一、上野正人の各氏に師事。これまでにオペラ《フィガロの結婚》の伯爵、バルトロ、《魔笛》のパパゲーノ、弁者等を演じる。また、モーツァルト作曲、《雀のミサ》、《戴冠ミサ》等、多数の合唱団のソリストを務める。富山県声楽家協会会員。現在氷見市立上庄小学校教頭、氷見第九合唱指導も行う。

招待出演  
**可西舞踊研究所**

1948年研究所を開設。全国舞踊コンクール1位入賞多数。国内外で振付・演出を数多く行なう。文化庁芸術祭賞、富山県功労者表彰受賞。現代舞踊フェスティバル最優秀賞、財団法人松山バレエ団芸術賞、北日本新聞社文化賞を受賞。プラハフェスティバルダンスプライズ2003の国際ダンスコンクールにてグランプリ受賞。モナコ世界演劇祭、ドイツ・リンゲン世界こども演劇祭参加他、チェコ、ハンガリー、アメリカ、ベルギー等多数の海外公演を行う。2017年チェコ・プラハ公演、第16回モナコ世界演劇祭に参加し、好評を得る。2018年第75回全国舞踊コンクール群舞部において文部科学大臣賞 第1位を受賞。群舞ジュニア部においても第1位を受賞。

代表可西晴香は第75回全国舞踊コンクール特別賞「石井 漠・はるみ指導者大賞」を受賞。2019年には現代舞踊の振興と協会の繁栄に尽力した故江口隆哉元会長の功績を記念して1983年に制定されたもっとも権威ある現代舞踊賞の「江口隆哉賞」を受賞。2021年「令和3年度地域文化功労賞（文部科学大臣賞）」を受賞。

